

暖房専用

施設園芸用ヒートポンプ

誰でもヒートポンプ

EHP62



ハウスカオンキ
取付型
EHP62

室外機

簡単＆効果抜群の暖房費対策

＼ EHP62 チェックポイント！ ／

従来機種(EHP61)と比較し
暖房定格能力とCOPが

※
5%以上 UP!

能力向上により燃料消費がより少なくなり、
COP向上により同じ電力でより効率良く暖房
できるようになりました。

※当社実証値

暖房定格能力の比較

暖房定格COPの比較

	EHP61	EHP62		EHP61	EHP62
50 Hz	15	16.5 10% UP!		4.4	4.9 11% UP!
60 Hz	18	19.0 6% UP!		4.1	4.32 5% UP!

ハウス農家を応援する 📢

誰でもヒーポン 3つの特長

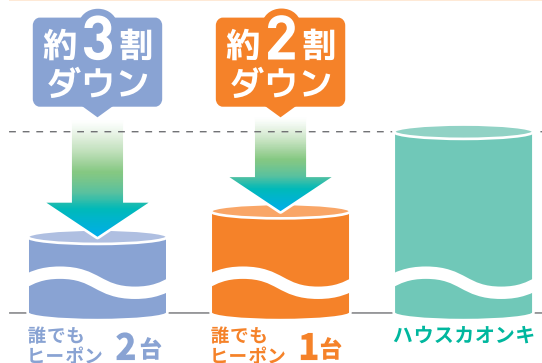


1 省エネ

暖房コストの変動は気象条件と並ぶ深刻なリスク要因です。
「誰でもヒーポン」なら、価格変動の激しい A 重油の使用を
なるべく抑え、暖房コストを安定的に低減。強い農業経営を
サポートします。

試算条件	A 重油	価格 130 円 / リットル
	電力量料金	18.4 円 / kWh
	管理温度	15℃ の場合

ランニングコスト比較



※九州電力の低圧季節別時間帯別電力で昼間・夜間の加重平均、基本料金含む。



2 省スペース

今お使いのハウスカオンキに取り付けて使える
ので、新たに機器設置スペースを設ける必要
はありません。

送風ファンを共用するので
電気代もお得です！



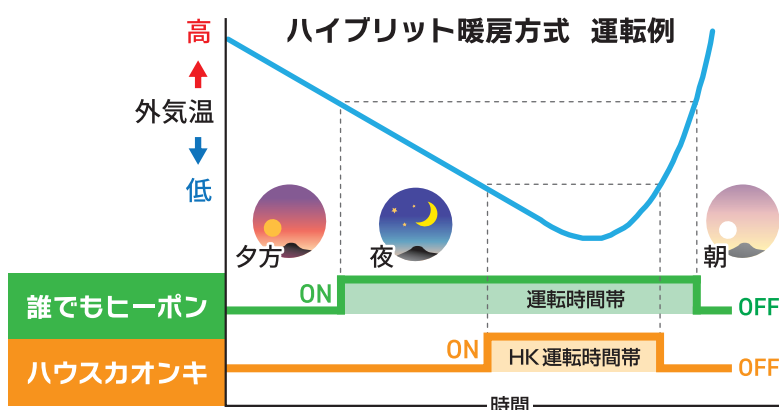
3 大風量

- ✓ ハウス内をムラなく効率的に加温できます。
- ✓ ハウスカオンキの送風機を利用しているので、
これまで通りの大風量。
- ✓ 新たなダクトの敷設は不要です。
注) 規定のダクト数以下でご使用の場合、効果が低減します。

＼ ハウスカオンキ併用！／ 長所を活かして断然おトクに!!

ハイブリッド運転がオススメ!

ハイブリッド基板を使用すると、ハイブリッド運転が可能に!
ハウスの暖房を、ヒートポンプをメインとし、温風暖房機を
併用する制御にすることで燃料費を格段に節約できます!



ヒートポンプ
稼働の電気代

安

ハウスカオンキ
稼働の燃料代

高

ヒートポンプを
優先的に運転することで
燃料費の大幅な節約が可能に!

お好みに合わせた「誰でもヒーポン」運転方法をご紹介!

※EHP62: ハウスカオンキ取付型の場合

	連動運転	ハイブリッド 運転	暖房除湿 運転	省エネ 効果
その1 ハウスカオンキと連動運転	○	×	×	○
その2 省エネハイブリッド制御基板で制御	×	○	×	◎
その3 統合環境制御盤MC-6001 または省エネハイブリッド制御盤で制御	×	○	○	◎

ハウスカオンキ取付可能対象機種一覧

ハウスカオンキ送風機数と同数の EHP が取付可能。対応機種は下記表の通り

型 式	150 系 (HK-15XX)	下吹出型 (TC)	上吹出型 (TE)	低床型 (TF)
25 型 (グリーン)	×	○	○	○
27 型・27V 型 (オレンジ)	×	○	○	○
HK30・30V 型 (ホワイト)	—	○	○	○

○ ……取付可能 × ……取付不可

仕様表

名 称		施設園芸用ヒートポンプ	
型式		EHP62	
		室内機EHP62N	室外機EHP62G
電源		AC200V 3相 50 / 60Hz	
冷媒		R410A	
暖房定格能力 ※1	kW	16.5 / 19.0	
暖房定格運転特性	消費電力	kW	
	運転電流	A	
	運転力率	%	
暖房エネルギー消費効率 (COP) ※2		4.90 / 4.32	
設定温度範囲		°C 暖房：7～30	
圧縮機電動機出力		kW	
送風機	風量(1個あたり)	m ³ /min	118 / 139
	機外静圧	Pa	0
	電動機定格出力	W	400
	台数	台	2
クランクケースヒータ		W	70
最大電流		A 20 / 23	
始動電流		A 80 / 80	
外形寸法 ※3	mm	H410×W697×L1020	H1273×W968×L350
製品質量	kg	23	120
付属品		操作盤EHPOB、取扱説明書、工事説明書、配管固定金具	
冷媒配管	液配管	mm	φ 9.52 (フレア接続)
	ガス配管	mm	φ 15.88 (フレア接続)
	長さ制限	m	40以内
	高さ制限	m	15以下
	冷媒量	出荷時3.6kg (室外機) 追加量：配管長が15mを超えて40mまでの場合：70g/m追加	
法定冷凍能力		トン 1.92 / 2.32 (高圧ガス保安法に基づく手続きは不要)	
設計圧力		MPaG 高圧部：4.15 低圧部：2.21	
オプション品		送風機増速盤、フレックスフロー(室外機用風向ガイド) ファンタイマセット、ネポンサーモセット、ハイブリッド制御基盤セット	

誰でもヒーポンEHP62を電源周波数50Hzで使用する場合、別売品の送風機増速盤（製品型式：EHPFC）が必要です。※4
ハウスカオンキHK30シリーズに取り付ける場合は、送風機増速盤（製品型式：EHPFC）は不要ですが、ハウスカオンキの電波周波数設定を「60Hz」に設定する必要があります。

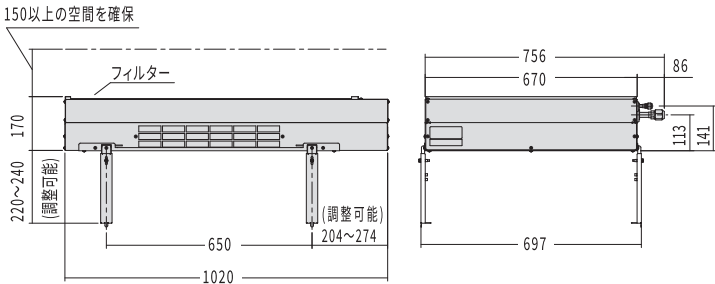
硫黄燻蒸などにより腐食性ガスが発生するハウスには、本製品は設置しないでください。機器の腐食や故障が起きるおそれがあります。

注記

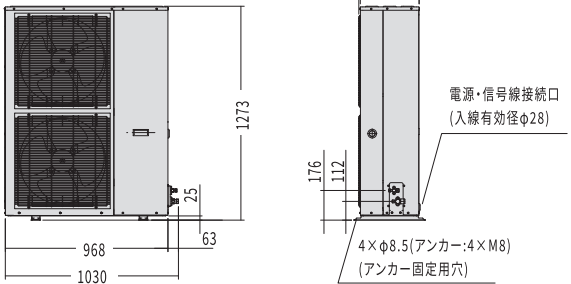
- ※1. 暖房定格能力は、適正冷媒量において下記の（社）日本施設園芸協会格付け暖房定格条件により運転した値です。
室内：15℃CDB
室外：7℃CDB、6℃CWB
（DB：乾球温度、WB：湿球温度）
- ※2. COPは、ハウスカオンキの送風機の消費電力を含まないときの値です。
- ※3. 高さ×幅×奥行を示します。
- ※4. 50Hz地区でハウスカオンキの下限風量を確保するために必要となります。
- ※ 表中で「/」で示す表記は、電源周波数50Hz/60Hzの値を示します。
- ※ ハウスカオンキに取りつけない単体チャンバー型も受注生産しております。

外形寸法図

EHP62N_室内機 外形寸法図



EHP62G_室外機 外形寸法図



● 誰でもヒーポンはネポン株式会社の登録商標です。

定期点検契約のおすすめ この製品は、良好な状態を保つことで、性能を十分に発揮することができます。そのためには、定期的な保守点検が必要です。専門技術員が定期点検業務をお引き受け致します。詳しくは最寄りの弊社営業拠点までお気軽にお問い合わせください。

海外でのご使用について 本製品は日本国内専用です。海外各国の安全規格や規制に準拠しておりませんので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

安全に関するご注意 製品を安全にお使いいただくために、付属の説明書の注意事項に従い正しく施工して使用ください。

■ 本カタログに掲載の内容は 2026 年 7 月現在のものです。製品の仕様・価格およびデザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。

みんなが豊かな生活に
ネポン株式会社 www.nepon.co.jp

営業サービス統括部 〒243-0215 神奈川県厚木市上古沢 411 番地
TEL 046-247-3269 FAX 046-248-6317

取扱店

営業所	TEL	FAX	営業所	TEL	FAX
札幌	011-783-8151	011-783-2751	大阪	06-6310-6315	06-6310-6317
盛岡	019-661-6131	019-661-7531	広島	082-850-2155	082-874-3567
仙台	022-354-1172	022-258-1011	高松	087-867-7100	087-867-7150
さいたま	048-664-1268	048-664-1224	高知	0887-56-0510	0887-56-0512
南関東	046-247-3184	046-247-6296	福岡	092-921-6100	092-921-6104
新潟	025-234-2185	025-265-7977	長崎	0957-52-1071	0957-52-1072
松本	0263-26-0514	0263-26-0579	熊本	096-389-1800	096-389-1810
静岡	054-261-8234	054-261-3874	南九州	0985-55-2121	0985-55-2122
名古屋	052-777-0700	052-777-0020	鹿児島	099-263-4188	099-263-4177